

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第4回朝霞第七小学校学校運営協議会	
開催日時	令和8年3月11日（水） 午後1時40分から午後2時35分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第七小学校 1階 第2図工室	
出席者及び欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員7名 事務局 1名（朝霞第七小学校教頭） 欠席者 1名	
議題	1. 学校評価について 2. 次年度の取組について	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・学校運営協議会委員報酬等の支払いについて ・学校公開授業一覧 	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法：委員長による確認		
傍聴者の数	傍聴者 0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 本校の課題・児童の様子について

（校長）

6年生卒業まであと8日間、6年生を送る会を開催し、たんぽぽ、1～5年生が日頃の感謝とお祝いを表した。6年生はお礼の出し物をした。年度の終わりを感ずる。しめくくりとしての学校評価、次年度の学校経営と学校運営協議会の取組についてよろしくお願いたします。

2. 学校評価について

（委員長）

学校の様子を見ていないで評価しているところがある。やらなければいけないからやっているような感じもあるが、仕方がない。

（校長）

過去の取組などで、いい案があれば知りたい。また、なるべく見る機会があれば知らせていきたい。

（委員長）

子どもたちの見る時間をできる限りつくれるとよい。さっきの音楽発表会などはいいい例だと思う。

（委員）

評価については教員と子どもの意見が正しいと思う。これで次年度に向けて改善していきけるとよい。

3. 次年度の取組について

（校長）

学校教育目標は変更なし。目指す児童像は少し変更している。3つから4つにしている。自分の力を出していくのが足りていないので、追記している。変更に当たっては国や市の計画をもとにしている。

今年度の重点として、地域との連携、SSRの効果的な活用等、全部で7点あげている。また、次年度は市から研究開発指定を受け、発表会を予定している。

（委員）

SSRについて、通ったときにいた方は職員でしょうか。

（校長）

不登校の中でも、学校には来れるけど、教室には行けない子に対して、SSRを設置している。中学校のさわやか相談室、子ども相談室がある。小学校内として、SSRを設置するように力を入れている。まずは空き教室と人員確保が必要。朝霞市は一校のみ、本校には配置がない。教員の空き時間を活用して、見る体制を組んでいる。しかし、職員の体調不良等もあり、常時ついていることは難しい状況であるため、限られた時間、職員がつけることを示している。これを効果的に活用していくのにどうすればいいのかは力もしくはアイデアをかりたい。

（委員）

地域人材でシフトを組むことは逆に負担になってしまう。関わる人が増えると大変になる可能性もある。人選や管理などがなければ、呼びかけて活動することはできる。ただ、新たな火種になる可能性もある。

（委員長）

何をすればいいのか明確になると呼びかけやすいと思う。

(委員)

児童の様子について知りたい。

(事務局)

利用実績としてはのべ7人程度。活用の仕方については、人により、教室に入れる子もいればいけない児童もいる。1か0かではなく、それぞれに合わせた活用をしている。

(委員)

連携を取れるかもしれないの1つとして検討していただきたい。

学校の方で役割を明確にしぼっておいてほしい。

(校長)

ほかには、市で探究的な学びを進めている。その中で、地域との連携をいかに学習に取り入れていくか考えていく必要がある。

(委員長)

今は、子どもたちが課題を見つけることに重点がおかれている。先生方が積極的に指導者を見つけなくなってきたと感じる。

(委員)

高校受験が大きく変わる。そういったところも影響していると感じる。

(委員長)

主体的に学ぶことも大切だけど、基礎基本が大切だと感じる。

(校長)

文部科学省も個別最適な学びと協働的な学びという2本立てで学びを進めている。教員でも、まずは基本と考えている人もいる。それだけだと時代の流れについていけないので、まずは、総合的な学習を中心に学びを変えていこうとしている状況である。そういったところも連携できるとありがたい。

(委員長)

次年度のグランドデザインについてほかに意見は、こちらでよろしいでしょうか。

(委員)

なんでも予算をつけて行うよりは、地域で育てる意識を醸成することも大切かもしれない。

(委員)

人選をどうするか。保護者にしても高齢者にしても、ある程度の線引きは必要であると考えます。

(委員)

年配だけでなく時間が空いている大学生等とも連携できるといいのではないかと。

(校長)

また別の場でもご意見いただけるとありがたい。次年度もよろしくお願いたします。